

CALCUTTA **CONQUEST**

200DC 201DC

取扱説明書 SHIMANO

株式会社シマノ全国サービスネット

株式会社シマノ 仙台営業所

〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町2-17-10 ※仙台営業所管轄のお客様のご連絡は埼玉営業所で承ります。 TEL (048)772-6662

株式会社シマノ 埼玉営業所

〒362-0043 埼玉県上尾市西宮下3-194-1 TEL.(048)772-6662

株式会社シマノ 東京営業所

〒143-0013 東京都大田区大森南1-17-17 TEL (03)3744-5656

株式会社シマノ 名古屋営業所

〒454-0012 名古屋市中川区尾頭橋2-6-21 TEL (052)331-8666

株式会社シマノ 大阪営業所

〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3-77 TEL.(072)223-3920

株式会社シマノ 中四国営業所

〒700-0941 岡山市南区青江6-6-18 TEL.(086)264-6100

株式会社シマノ 九州営業所

〒841-0048 佐賀県鳥栖市藤木町字若桜4-6 TEL.(0942)83-1515

株式会社シマノ釣具事業部

本 社: 〒590-8577 大阪府堺市堺区老松町3丁77番地

●商品の性能・スペック、カタログ、イベントや アフターサービスなどに関するお問い合わせ

フリーダイヤル 0120-861130(ハローイイサオ)をご利用下さい。 受付時間: AM9:00~12:00·PM1:00~5:00(土·日·祝日除く)

■シマノホームページ アドレスは http://www.shimano.com です。 新製品情報・釣り情報など、フィッシングライフに役立つ、シマノならではの オリジナル情報を発信しています。また、カタログのお申し込みも受け付けています。

Printed in Japan (150410) 045

このたびはシマノ・カルカッタコンクエスト 200DC/201DC をお買い上げ いただき、誠にありがとうございます。

カルカッタコンクエスト 200DC/201DC は、夢のブレーキシステム 「デジ タルコントロールブレーキ」を搭載し、ワンキャストのどこでどれだけのブ レーキを効かせるかをデジタル技術で 1/1000 秒単位のパターンとして電 子回路にプログラム。そして、それぞれのキャストに応じた8種類のブレー キパターンのダイアル選択を可能にしています。

これにより、今まで無駄になっていたキャスト時のエネルギーを最大限に 引き出しつつ、バックラッシュを効率的に抑えることを実現しています。 カルカッタコンクエスト DC の機能を十分に引き出し末永くご愛用いただ くためにも、使用前にこの取扱説明書をお読みいただき、リール同様大切 に保存してくださるようお願い申し上げます。

■什様

| 機種名 | | 商品コード | 製品コード | ギア 比 | 標準 自重 | 最大 ドラグカ | ベアリング数 (ボール/ローラー) | 糸巻量 (号-m) |
|----------------------|-------|---------|----------|---------|----------|-----------------|----------------------|-----------------------------------|
| CALCUTTA CONQUEST | 200DC | 01750 5 | RH460200 | 5.0 | 280g | 49.0N/ 5.0kg | 10/1 | 3-150 3.5-130 4-110 5-90 |
| | 201DC | 01751 2 | RH461201 | | | | | |

■標準直径(m/m)

3 号 - Ф 0.285、3.5 号 - Ф 0.310、4 号 - Ф 0.330

■製品改良のため、仕様及びデザインの一部を予告なく変 更することがありますのであらかじめご了承ください。

- ■ボールベアリングはシマノ独自の表面処理により防錆 効果を飛躍的に高めた「A-RB (Anti-Rust Bearing)」 を採用しています。
- ■付属品 専用リール袋、オイル、取扱説明書、保証書

|各部の名称と特長 ※ライトハンドルのイラストで説明しています。

スーパーストッパー

ハンドルをどの位置で止めてもピタッと逆転が 止まります。気になるガタつきもなく、フッキ ング時のタイムロス、パワーロスを防ぎます。

スタードラグ

魚が強く引いた時、ラインブレイクをおこさな いように糸を送り出す力を調整します。 カーボンワッシャの採用で性能を高めました。

クリック機構付大口径 キャストコントロールツマミ

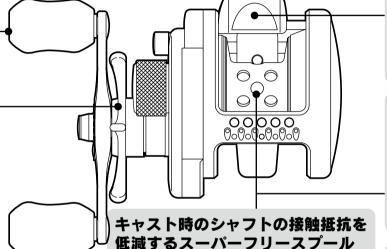
キャストコントロールはスプールの回転にブ レーキをかけるものです。

右に回すとスプールのフリー回転にブレーキが かかり、左に回していくと、そのブレーキは弱 くなります。精密なクリックと0.35mmマイク ロピッチで微妙な調整を可能にします。

一般的な調整は次のように行います。 リールをロッドにセットして、ガイドに糸を通

し、使用するルアーを結びます。

ロッドを水平にして、クラッチを切り、ルアー がゆつくりと落ちていく程度に調整します。



低減するスーパーフリースプール Super

SHIP

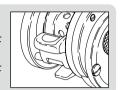
スーパーシップ

「ぐっ」とせり出したもうひとつの丸の中に は、大口径ドライブギアが収まっています。 リトリーブ時のハンドル負荷は従来のカル カッタ200モデルに比べ約20%軽減しました。

ボールベアリングA-RB2個内蔵 右専用形状ハンドルノブ ※レフトハンドルは左専用ハンドルノブです。 **€**(\$\psi \sigma \text{t}) (しまる) 弱 強 サイドプレート開閉ネジ

クイックファイヤーII

クラッチフリーとともにスプールを サミングできるシステムです。 ムダな動作がなくなり、チャンスを 逃がさずキャストできます。

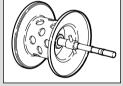


超々ジュラルミンブランキングスプール

軽量ブランキングスプール採用。慣性力が少なく、デジ タルコントロールブレーキともあ

いまって、軽い回転の立ち上がり を実現しました。

軽いルアーのキャスティングや ピッチング、さらには超遠投も可 能となりました。

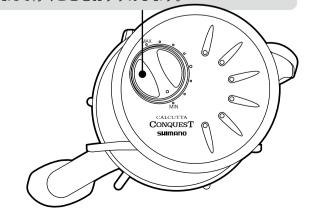


©A-RB 錆に強い ボールベアリング A-RB 内蔵

全てのボールベアリングはシマノ独自の表面処理により 防錆効果を飛躍的に高めた A-RB (Anti-Rust Bearing) を採用しています。

デジタルコントロールブレーキ調整つまみ

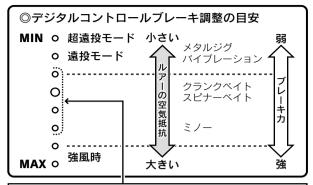
8段階の調節が可能です。MINからMAXへとブレーキカ は強くなります。初めてご使用の際は中間の大きなドッ ト近くにセットして、様子を見ながらブレーキの効き方 を覚えて行くことをおすすめします。



■デジタルコントロールブレーキ

●夢のブレーキシステム「デジタルコントロールブレーキ」。

スプール回転に応じて自然発生的に働く従来のブレーキカを利用するのではなく、一回のキャストのどこでどれだけのブレーキをかけるのが理想なのかを解析し、1/1000秒単位のブレーキパターンとして電子回路にプログラム。それぞれのキャストに応じた8種類のパターンとしてダイアルでの選択を可能にしました。MINからMAXへとブレーキカは強くなるように配置しています。※ごく近いポイントへのキャスティングや、ピッチングでルアーの飛行速度があまりにも遅い場合はブレーキを強めに設定するかメカニカルブレーキを効かせてください。



初めてのご使用では大きなドット近辺にセットして様子を確認し、ご自分のキャストに合わせて調節していって ください。

●超遠投モードにおけるスプール回転。

スプール回転はリリースによる回転開始から約 0.07 秒までという瞬時に最高回転に達します。従来のブレーキシステムではこの間にもブレーキ力が働き、最高回転の立ち上がりを 20000rpm 前後に抑えていました。

カルカッタコンクエスト DC に採用したデジタルコントロールブレーキの超遠投モードは、この間のブレーキカを抑え、キャスティングパワー次第で 30000rpm 前後までの立ち上がりを可能にしました。さらにそのままではバックラッシュしてしまうため、即座にブレーキ力が働くようにプログラムされています。

すなわち、1/1000 秒単位でのブレーキ力の設定を可能にするデジタル技術により、初速時のエネルギーを損なうこと無く、微妙なタイムラグを持ったブレーキ特性を与え、その後はラインテンション 0 の状態になるべく、ラインがスプールから引き出されるスピードに対しスプール回転を自動的に補正して行きます。

キャストの後半の伸びで、スプール上のラインが膨らみかけても自然に無くなることで微妙に補正されていることを実感できます。

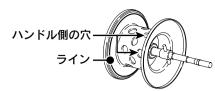
●フロロカーボンラインとブレーキの設定の関係

フロロカーボンラインは比重が大きいため慣性も大きく、ブレーキ力が不足気味に感じることがあります。 その場合は上記のブレーキ設定の説明より強めにセットしていただくことをおすすめします。

■糸巻量の注意

ブレーキ設定はスプール上の目印用ラインまでの糸巻き量で行っています。それよりも多く巻くとブレーキの効きは弱くなり、少なく巻くと強くなります。

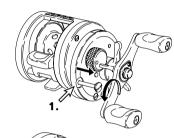
巻き始めのラインをスプールの穴に結 ぶ場合はハンドルに近い側の穴をご使 用ください。反対側ではコイルに接触 することがあります。



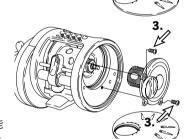
分解方法 ※ライトハンドルの場合で説明しています。

ハンドル側の矢印のネジをゆるめると、左サイドプレートを開くことができます。 スプールを取り出したり、内部に注油するときに、注意して行ってください。 (※これ以上の分解はしないでください。)組み付けは逆の順序で行います。

- 1. 矢印のネジをドライバーでゆるめます。
- ●ネジの幅に合ったマイナスドライバーを お使いください。
- ●組み付けの際はあまり強く締めすぎます と本体やネジを痛める場合がありますの でご注意ください。
- **2.** 左サイドプレートが外れ、本体枠 B 受が 現れます。
- ●左サイドプレートが本体と分離するので 落とさないようご注意ください。
- ●電子部品は、すべてこの本体枠 B 受の内部に取り付けられています。
- **3.** 矢印の2本のネジをマイナスドライバーで ゆるめて取り外すと、スプールの着脱が 可能です。
 - ●この際、本体のエッジ部で手を切らない ようにご注意ください。
 - ●本体枠B受に装着されているコイルに 力を加えないようご注意ください。 変形するとトラブルの原因になります。
 - ●本体枠 B 受から電子基板を絶対に取り外 さないでください。取り外された後の性能 保証はいたしかねますのでご注意ください。

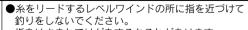






■安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください。



- 指をはさまれてけがをするおそれがあります。 ●ハンドルとボディの間に手をはさむと、けがをする おそれがあります。
- ●糸が勢いよく出ている時は、糸にふれないでくださ い。糸で指を切るおそれがあります。
- ●スクリューロックをつまんでゆるめる際に、指を本体のエッジに当てて、勢いよく回さないでください。エッジで指を切るおそれがあります。



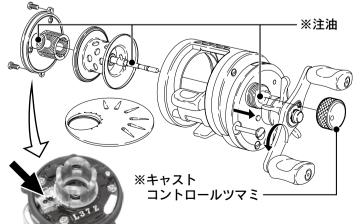
●回転しているスプールには触れないでください。 けがをするおそれがあります。

■注油についての注意

カルカッタコンクエスト DC では、スプールを受ける2個のベアリングに、通常のグリス入りではなく、特別なオイルを使用しています。

この低トルク、高回転タイプのベアリングの採用により、軽いスプール回転を実現しました。カルカッタコンクエスト DC の優れた性能を長く維持するために、図の※注油の箇所には、リールに付属の専用オイルを注油してください。※キャストコントロールツマミは微調整を可能にするため、繊細なマイクロピッチスクリュー加工が施されています。そのため再取り付け時にはネジ山をつぶさない様、確実にネジ山がかみ合ったことを確認の上、ねじ込んでください。

※メンテナンス時、基盤表面にオイルなどを塗布されますと、機能異常を生じる場合がございます。特に図の矢印で示す光センサー表面には、オイルが回らない様ご注意願います。また、光センサー周辺に塗布されております白いコーティングは、機能上必要な撥水剤ですので剥がさない様ご注意願います。



■リールのお取り扱いの注意

本リールは精密部品で構成されていますので、下記注意事項を守ってお取り扱いください。

●ご使用上の注意

砂、泥、海水は、リールの大敵です。ご使用中、リールを砂地に直接置いたり海水につけたりしないようご注意ください。リール内部に砂や海水が入ると、思わぬトラブルの原因となることがあります。また、真水であってもリールを完全に水没させるとセンサー部等の水滴が乾くまでブレーキが効かない可能性があります。ご注意ください。夏季に高温の車内(70℃以上)に放置しないでください。電子部品が破損する可能性があります。根掛かりした時には、竿やリールで無理にあおらないで、手にタオル等の布切れを巻いて、できるだけ釣場に糸の残らないように引き寄せて切ってください。リールはていねいに扱ってください。移動時、特に放り投げや、バック内で他の道具との接触による破損には十分ご注意ください。

●お手入れの方法

各部分に付着したゴミ、砂、塩分などは常温のシャワーを軽くかけての水洗いか、真水に浸した柔らかい布でキレイに拭き取って十分乾燥させてください。また、温水をかけたり、水に浸して洗ったりしないでください。乾燥には、ドライヤーや直射日光に当てるなどの熱を加えることはしないでください。とくに、シンナー、ベンジンなど揮発性溶剤は絶対に使用しないでください。ドラグ部分には、絶対にオイルをつけないでください。オイルが入ると、ドラグ力が低下することがあります。

高温、高湿の状態で長時間放置しますと、変形や強度劣化の恐れがあります。長期保存する場合は、上記のお手入れを実施後、風通しの良い場所で保存するようにしてください。ご自分で分解・修理をされる場合は、部品のエッジ等で手を切らないようにご注意ください。

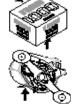
本体枠 B 受から電子基板を**絶対に取り外さないでください**。取り外された後の性能保証はいたしかねますのでご注意ください。この部品に起因すると思われる不具合が生じた場合には分解せずにリール本体ごと修理にお出し下さい。保証期間内であれば保証書を添付願います。

リールのメカニズムの説明には書面で表しにくいことがあります。お手紙 でのお問い合わせにつきましては、必ずお客様のお電話番号をお書き添え くださるようお願いいたします。

- ●修理に出されるときには、お買い上げの販売店へ現品をお預け願います。 その際には必ず、修理箇所、不具合内容を具体的に(例/ストッパーが 働かない)お知らせください。また、お近くにシマノ商品取扱店がない 場合は、最寄りの営業所へお問い合わせください。修理品は部品代のほ か工賃をいただきますのでご了承ください。商品の故障等によって生じ る他のタックルの破損、紛失、釣行費等は保証できません。
- ●ご自分で修理をされる場合の部品や替えスプールのお取り寄せは分解図をご覧いただき、製品名・商品コードもしくは製品コード・部品番号・部品名をご指定の上、お買い上げの販売店もしくは最寄りの販売店にご注文ください。内部の部品に関しましては、複雑ですのでリール本体ごと修理に出されることをお薦めします。(例/製品名:ステラ 1000S商品コード:02080 製品コード:SD34B012 部品番号:2 部品名:スプール)
- ●弊社ではリール、釣竿の補修用性能部品の保有期間を、製造中止後6年間としています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。修理対応期間を過ぎた場合は修理をお断りすることがございます。性能部品以外は製造中止後6年以内でも供給できない可能性がございます。

●商品コード/製品コードの位置

取扱説明書・分解図・パッケージ底面部もしくは側面部 に製品コードの上5ケタ及び商品コードを表示しています。又、製品には商品コードを表示しています。



CALCUTTA CONQUEST 200DC/201DC